

1 がっひかりごう

令和5年1月1日 輝保育園

あけましておめでとうございます。

今年こそはコロナが終息して、行事も活動もこれまで通り取り組めるよう願っています。子ども達が、よく遊び、よく学ぶ、充実した1年となりますように、健やかな成長を見守りたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

【【 初 夢 】】

初夢と聞くと、一番に頭に思い浮かべるのは「一富士（いちふじ）、二鷹（にたか）、三茄子（さんなすび）」だという方は多いでしょう。

実はこの続きが存在することをご存じでしょうか。

ある地域や諸文献から、「四扇（しおうぎ）、五煙草（ごたばこ）、六座頭（ろくざとう）」と続くことと記述されているものがあるようです。

皆はどんな初夢をみたのでしょうか。



=== ナース・レポート ===

【新型コロナ「オンライン診療センター」
福岡県が開設専用アプリで24時間対応可】

福岡県は21日、発熱外来のひっ迫を避けるため、24時間対応可能な新型コロナのオンライン診療センターを開設しました。

オンライン診療の対象となるのは、新型コロナの自宅療養者で基礎疾患のない中学生から64才までです（妊婦は除く）。

オンライン診療には専用のアプリが必要で、個人情報や問診を登録したあと、テレビ電話を使って医師の診察を受けることができます。

また、医師から薬局に処方箋が送られ、薬の配送も可能だということです。

12/21 TNC テレビ西日本

福岡県では、12/21 現在、11,583人の新型コロナ感染者が発生しており、病床使用率は60%となっています。

行政の取り組みを把握し、基本的な感染防止対策も実施しつつ過ごしましょう。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

コミュニケーション（しかり方）

◆ 効果的なしかり方であるために

「ほめる」ことは、子どもの自尊感情や前向きに取り組もうとする意欲を高め、子どもの健やかな成長にとってきわめて重要な大人の関わりです。

一方、子どもが「ルールを守らない」、「人に迷惑をかける」等の良くない行為をしたとき、大人が子どもをしかることも必要です。

つまり、「しかる」ことも「ほめる」と同様に、とても重要な大人の関わりです。

「しかる」ことは、「その行為が良くないこと」をメッセージとして子どもに伝えようとするコミュニケーション手段の一つです。

そのメッセージに対して子どもが納得したり、理解したりすれば、その行為を改めようとはしますが、そうでなければ、自分に対する自信がなくなったり、大人への不満が積み重なったりするなど、子どもの育ちにとって悪い影響を与えることもあります。



「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

こどもよす

たんぽぽぐみ
0才児



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。おしゃべりがとっても上手になりました。言葉の獲得には音声を聞く、発する、人とのコミュニケーション、物の認知が必要となります。乳児期の早い内から様々な音を聞き分け特に人が話す音を心地よいと感じ、音声器官が発達すると母音を中心とした音声を発するようになります。また、コミュニケーションを通して感情豊かな喃語や発語が増え、言葉の理解が深まると指差しや身振りも交え片言の言葉で意思を伝えようとします。言葉の獲得は個人差が大きく、泣いて何かを伝えようとした時期から、一生懸命に自分の意思を、言葉を使って伝えようとする姿はとても微笑ましく成長を感じる瞬間です。色々なものが育まれる言葉でのやり取り、語り掛けを今後も楽しんでいきます。

たんぽぽぐみ
1才児



あけましておめでとうございます。友だちとのかわりが増えてきた1才児です。友だちが登園すると、「〇〇ちゃん」と喜んで出迎える姿がよく見られます。まだおしゃべりが上手でない子も、にっこりして近くまで迎えに行ったり、声をかけられ嬉しそうにしたりしています。友だちと一緒に楽しさを感じながら過ごしていることに喜びを感じます。しかし、まだ、悪気なくお友だちが使っている物をつい取ってしまったり、かわり方が分からず、嫌がっているのに抱きつこうとしてしまったりすることもあります。その都度、思いに寄り添いながら、相手の思いを伝えることを続けていきます。様々な経験の中で、友だちとのかわり方を学んでいます。年末年始のお休み中、体調を崩したり、疲れが残ったりしないようにしながら楽しい時間をお過ごしください。

すみれぐみ
2才児



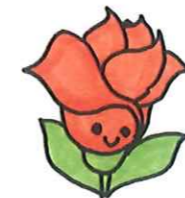
寒さが一段と厳しくなりました。そんな中でも、子どもたちは元気に走り回っています。上着を着るようになり、自分で着る練習を頑張っています。ボタンやファスナーが難しく、最初は「出来ない」、「して」と言っていた子どもたちですが、やり方を教えながら一緒に行うことで、「先生、見てね」と自分で出来ることを、嬉しそうに見せてくれるようになりました。最後まで諦めずに頑張っています。出来たときの喜びや達成感は、より特別なものです。その経験が、「難しいけど頑張ってみよう！」という意欲に繋がります。子ども達が自分で頑張っているときは、温かく見守ってください。そして、出来たときはたくさん褒め、出来なかった時も、頑張ったことを認め、褒めてあげてください。大好きな家族の応援が、一番の力になります。ご協力よろしくお願いいたします。

ちゅうりっぷぐみ
3才児



「気の合う友達」が明確になりつつあり、「～君、一緒に遊ぼう！」、「～ちゃんはどこ？」など、友達を求める姿が以前にも増して見受けられるようになってきました。追いかけて遊ぶのが好きで、寒い日でもうっすら汗ばむほど園庭のあちこちで追いかけてたり、追いかけられたり楽しんでます。遊びのなかでの大きなケンカはほとんどなく、楽しさを共有しながら友達同士の仲が深まっています。一方、日常生活では譲り合う気持ちが足りずケンカになったり、指摘しすぎて相手を怒らせたりと衝突することがあります。優しい気持ちは夫々十分もっているのに、一人ひとりの良さを活かしながら改善に努めているところです。新年もよく遊びよく学ぶ充実した1年でありませう、こども達の健やかな成長を願っています。今年もたくさんのご協力ありがとうございました。

ばらぐみ
4才児



11月に、子どもたちと一緒にチューリップの球根を植えました。土をプランターに入れ、球根を植え、作業を楽しみました。12月に入って球根から芽が出はじめていることに気づき、子どもたちも喜んでいました。水やりの当番は決まっていますが、ひとりの子が毎日「水やりしていい？」と聞きに来て水やりをしてくれます。初めは恐る恐るといった様子で水やりをしていたその子は、回数を重ねるうちに慣れ、今では一緒に水やりをする子に「あっちのプランターにお水やって」とやり方を教えるようになりました。他の子もそれを聞いて、「分かった」と丁寧に水やりをします。誇らしげな表情から、子どもたちが水やりに関心を持って取り組み、達成感を感じていることが伝わってきます。仲間と何かをやり遂げようとする思いを今後も大切にしていきたいと思います。

ひまわりぐみ
5才児



寒さに負けそうになりながらも、負けないように鬼ごっこや縄跳びなどで体をたくさん動かして遊んでいます。体育教室で縄跳びに取り組み、なかなか跳べなかった子も少しずつ上達してきました。得意な子は連続あや跳びや交差跳びに挑戦し、どんどん跳べるようになっていきます。なかなか息が合わずにすぐに引っかかっていた2人跳びも「せーの」と声をかけ合い、息を合わせて跳ぶ姿が見られるようになってきました。また、普段しているじゃんけんのルールを少し難しくして運出しじゃんけんをしたり、すぐろくではさいころを2回降って出た目の数を足し算してコマを進めたりと難しい遊びを考えて楽しむ姿も見られます。これから、生活発表会へ向けて活動します。意見を出し合い、力を合わせて一つのものを作り上げる喜びを感じられるよう願っています。

= 1月の行事予定 =

- 4日(水) 保育始め
- 6日(金) 避難訓練
- 14日(土) 剣道披露(ひまわり組)
- 27日(金) お誕生会・身体測定